

# くすのこ ~来て・見て・笑って~

7月1日、開催当日の朝、いちばん心配したことは、天候でした。でも幸い、傘をさして受付をしていただく必要はありませんでした。

今回は、18組の親子の方々に参加していただき、開始時刻よりも早く着いた児童は、さっそく、おもちゃコーナーに行き、遊びはじめていました。



おもちゃコーナーは、いつも満員の状況が続き、お気に入りの乗り物にずっとまたがって、あちこちを移動して楽しんでいる子もありました。

バルーンアートのコーナーでは、一人に一つずつ作品をもらいました。子どもの身長ほどもある大きな作品に人気がありました。

育児相談のコーナーで、子どもの体重を計って、我が子の成長を確かめているお父さんの姿が印象的でした。



移動児童館のコーナーは、自分の好みの色のインキを手につけて、カラフルな手形を写して七夕飾りを表現したり、ペットボトルをつかってビー玉落としのおもちゃをつくったりしていました。



人形劇団「どむならん」の公演は、参加者の全員がホールに集まって鑑賞しました。人形を動かしながら台詞を話したり、舞台

背景などを変化させたりしているのは、たった3人です。舞台の下や裏側で汗だくで動き回っている気配が感じられ、舞台上での人形の生き生きとした動きとともに、楽しませてもらいました。



こにゅうどうくんと記念写真を撮るコーナーは、相変わらず大人気でした。笑顔で写真に収まっている子どもがたくさんいましたが、怖くてお母さんにしがみついたままで写真に撮られた子もありました。それも後日、楽しい思い出の写真として、笑顔で見てもらえるだろうと思います。

皆さんが帰られるとき、3名の方に、感想をうかがいました。

- バルーンアートも手形アートも良かったです。人形劇は子どもとともに楽しませていただきました。
- (3名の方とも)次回も絶対参加させていただきたいと思います。
- もう一つ何かコーナーを増していただければ、もっとうれしいです。



本年度は、「くすのこ Part II」を、令和6年1月11日(木)に開催する予定です。皆さんのご意見も参考にして、



さらに楽しんでいただけるよう工夫したいと思います。次回も大勢の方々に参加していただけることを願っています。ありがとうございました。